

川崎市親善留学生がみ

川崎市国際交流協会は、市内の大学・大学院・専門学校から選ばれた留学生を対象に「外国人留学生修学奨励金」支給事業で経済的なサポート。一方、留学生たちは「川崎市親善留学生」として国際理解や国際交流を深めるためにボランティアをしたり、川崎のPRもおこないます。夏号で

川崎で日本文化体験

藍染め体験 (川崎市伝統工芸館)

グループD Identityの活動から

向ヶ丘遊園駅→徒歩20分→日本民家園
正門→坂道15分→伝統工芸館



伝統工芸館 (西門)



いろいろな
道具を利用して、
いろいろな
柄を作れる!



藍染め液にハンカチをしっかりと浸します。
濃い青: 3分→取り出し→3分

薄い青: 20秒

ハンカチを広げ、空気に十分あてると、緑から青になります。染料は不思議なおいがありました。

この柄はどんな道具を利用したのでしょうか?!



伝統工芸館の展示作品を鑑賞して、簡単な道具だけでも、巧みに美しい工芸品が作れるのを改めて実感しました。

藍染めの伝統文化を受け継ぎ、藍と藍染めの魅力を日本をはじめ、世界の人々に伝えていきたいと思うようになりました。本当に、いい体験になりました。



日本伝統の藍染めの体験はとても楽しかったです。染色の過程はいたって単純でしたが、結果は予想外に美しいものとなり、木の棒などの道具はとても魅力的で驚かされました。

自然の藍染めは子どもにも優しく、持続可能な観光資源として、最適な例になると感じました。

川崎大師の写経会

グループE キャンディの活動から

京急大師線「川崎大師」駅→徒歩10分→川崎大師「信徒会館」



会場に入ると荘厳な雰囲気を感じて、自分もすぐ背を立て、どんだんこのような気分に分け込むようでした。

初めてなので、序盤は緊張で手が震えてしまいました。一番難しいのは筆を使うことです。筆の感触・墨の量などがなかなか定まらず、字が太くなりすぎたり、かすれてしまったり、歪んだり、途中で何度もリセットすることがありました。しかし、徐々に慣れていこうと思いました。

毎日忙しい生活を送る私にとって、写経会は本当に得難い体験でした。

最近とても忙しく、毎日バタバタしていて、なかなか落ち着いて考えることができませんでしたが、写経会に参加し、一文字一文字を真剣に書き、書くことに集中することで、心が落ち着き、自分と向き合うことができました。思ったより内容が多く、書くのに1時間以上かかりました。途中から疲れてきましたが、あきらめず最後まで書き、とても達成感がありました。特別な体験が出来て良かったです。

みつけた KAWASAKI

トをおこなっています。

は、2019年度と2020年度の留学生がグループ活動でみつけた川崎の中から少しご紹介しましょう。

川崎の魅力を紹介

友だちに川崎を案内

グループ2 まったり旅行の活動から

友達が遠くから遊びに来たと仮定して、案内したい川崎を紹介します。

●川崎市立日本家園

向ヶ丘遊園駅→徒歩20分(またはバス6分)→日本家園正門

秋になると、山梨県甲州市の方々和日本家園で働いている人達が柿をいっぱいむいて、日本家園正門にある建物に干します。(干し柿は行わない年もあるそうです)



日本家園がある生田緑地には、ほかにも「岡本太郎美術館」や「かわさき宙と緑の科学館」(プラネタリウム)があります。

春は木の葉が緑で綺麗な色になり、秋は赤や黄色に変わって、園内での散歩がとても素敵です。

二月は細い道に沿って山を登ると、梅の庭があって綺麗です。山頂に近い所にベンチがあって、友達とじっくり話せるので最高です。

●川崎市の歴史旅 ～大山街道コース～

歴史に触れ、地域の魅力を発見しましょう。



大山街道とは

大山街道は、江戸の赤坂御門を起点に、多摩川を渡り、二子、溝口を経て、馬絹、荏田、伊勢原、矢倉沢へ至っています。

この道は、丹沢の大山詣りの道として知られ、大山山頂の「阿夫利神社」は雨乞いの信仰も集め、五穀豊穡や商売繁盛を願う人々にぎわい、大山道、大山街道と呼ばれていました。

街道の商人達は、江戸後期から、製造業と卸・仲買いを営むなど、驚くべき繁栄を上げていきます。

●全行程:3.7km ●所要時間:約2時間

- A. 二子新地駅 → 250m
- B. 二子の渡し → 60m
- C. 二子神社と岡本かの子文学碑 → 300m
- D. 大貫家跡 → 50m
- E. 光明寺 → 400m
- F. 溝口緑地と国木田独歩の碑 → 300m
- G. 灰吹屋 → 60m
- H. 大山小径 → 100m
- I. 民権運動と上田家 → 90m
- J. 大山街道ふるさと館 → 20m
- K. 濱田庄司ゆかりの家 → 30m
- L. 糎ホールとギャラリー糎 → 60m
- M. ニヶ領用水と大石橋 → 40m
- N. 溝口神社 → 90m
- O. 宗隆寺と御会式、万灯 → 350m
- P. 庚申塔と大山道標 → 60m
- Q. 高津区役所 → 330m
- R. ねもじり坂 → 340m
- S. 笹の原の子育て地蔵 → 390m
- T. 梶が谷駅



C.二子神社と岡本かの子文学碑



S.笹の原の子育て地蔵
(高津区役所のサイトから引用)

一番好きな川崎の景色

グループ4 川崎の星の活動から

私たちは、それぞれ自分が一番好きな川崎の景色を写真に撮って紹介します。

●二子新地「小黒恵子童謡記念館」



●多摩川 登戸駅付近



●高津区 公園と神社



川崎・愛

グループ5 ファイブモモズの活動から

外国人留学生として、お世話になっている川崎への思いを紹介することで、川崎市に住む人々に、普段気付かない「カワサキアイ」を喚起させたい、愛着を深めてもらいたいと考えています。

●藤子・F・不二雄ミュージアム

ドラえもののファンなら、ここへ来ない!! 最寄りの登戸駅を出ると、シャトルバスがあります。バスのデザインは驚くほどかわいいです。

細部までこだわりが詰まったドラえものの

ミュージアムです。かわいいオブジェを見て記念写真を撮りました。漫画やアニメーションを作る情熱を感じつつ、愛すべきキャラクターたちの笑顔に癒やされる、素敵なミュージアムです。雨の日に来て、プレゼントももらいました。とても感動しました。

